

## 総務文教委員会

### 総務文教委員会 鈴木 弘 委員長コメント

最初に「ゲノム編集食品の表示等を含めた消費者への情報提供のあり方について検討を求める意見書の採択に関する請願」の審査を行いました。様々な意見が出た後、採択となり、最終日において、意見書を国に提出することが可決されました。

次に、「世界遺産のまちづくりの進捗状況について」調査を行いました。

大社周辺の整備について、Mt.Fuji Brewing レストラン再開に関し、借地人の加和太建設株式会社が、現在1社に絞って交渉中と報告がありました。早期の再開が望まれます。

また、白糸の滝周辺整備については、音止めの滝周辺の人工林の樹高が高くなり富士山の眺望が阻害されている山、約3haを公有地化し、伐採、広葉樹を植栽する3年の計画が報告されました。著しく変化している白糸の滝エリアの魅力が益々増すことが期待されます。



▲音止めの滝（3ha中、1haの伐採完了）

## 環境厚生委員会

### 環境厚生委員会 植松 健一 委員長コメント

2月定例会における当委員会は、「パンデミック条約の草案及び国際保健規則改正に係る情報開示等の働きかけを求める陳情」及び所管事務調査「富士宮市立病院の事業報告」の2件について審査を行いました。

陳情については陳情者からの趣旨説明を受け、その内容に各委員とも賛同する部分もありましたが、現時点では国の動向を見守るべきとの意見が多く不採択となりました。

所管事務調査では、市立病院から運営状況について報告を受けました。コロナ禍で感染症病棟として代用していた包括ケア病棟を本来の業務に戻したこと、また能登半島地震について災害派遣医療チームとして市立病院DMAT隊を派遣したこと、昨年の11月に導入された自動精算機の稼働について報告がありました。



▲被災地域でのDMAT隊活動の様子

